

平成15年8月8日

平成16年3月期第1四半期の業績等の概況（個別）

上場会社名 株式会社 音通

上場取引所 ヘラクレス市場

コード番号 7647

本社所在都道府県 大阪府

(URL <http://www.ontsu.co.jp>)

問合せ先 責任者役職名 代表取締役副社長

氏名 仲川 進

TEL (072) 696-9100

1 業績

当四半期に係る数値について、公認会計士または監査法人の監査を受けておりません。
適用初年度につき、前四半期につきましては記載を省略しております。

(1) 平成16年3月期第1四半期（平成15年4月1日～平成15年6月30日）の業績

（単位：千円、端数切捨て）

	16年3月期第1四半期 (当四半期)	対前年同 期増減率	15年3月期第1四半期 (前四半期)	参 考 前期 (通期)
売上高	1,960,200	—	—	3,807,930
営業利益	80,345	—	—	215,861
経常利益	53,613	—	—	134,877

(2) 部門別の売上高内訳

（単位：千円、端数切捨て、%）

	16年3月期第1四半期 (当四半期)		対前年同 期増減率	15年3月期第1四半期 (前四半期)		参 考 前期 (通期)	
	金額	構成比		金額	構成比	金額	構成比
カラオケ関係 事業	310,010	15.8	—	—	818,772	21.5	
食料品・生活雑 貨小売事業	1,596,522	81.5	—	—	2,643,767	69.4	
その他事業	53,667	2.7	—	—	345,390	9.1	
合 計	1,960,200	100.0	—	—	3,807,930	100.0	

(3) 主な資産・負債の変動について

(単位：千円、端数切捨て)

項 目	16年3月期第1四半期	増減額	前期末
(資産)			
現金及び預金	1,576,483	214,878	1,361,604
(負債)			
買掛金	782,365	566,321	216,043
長期借入金	1,591,805	△101,660	1,693,465

(注) 項目ごとの変動額が資産総額または負債及び資本の1%を超えるものを記載しております。

2 業績の概況

(1) 日本経済と市場環境

当四半期（平成15年4月1日から平成15年6月30日まで）におけるわが国経済は、一部において景気回復の気配も見え始め、株式市場においても平均株価の持ち直しなど明るい材料も散見されるようにはなりましたが、一方では個人消費の伸び悩みや金融不安の継続、雇用環境の悪化等の暗い材料がなくなることは無く、依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような経済環境の中にあって、100円均一の店舗市場は従来からの勢いが減速することなく、順調な市場拡大が続いております。当社におきましても、この業界における市場拡大に後れることなく、直営店舗を中心としたチェーン店舗展開を続けております。

また、もう1つの柱であるカラオケ関係事業におきましては、長引く不況と個人消費の低迷の影響をまともに受け、特にナイト飲食業界の不況感の増大は、市場に暗い影を落としつづけております。当社におきましても、その例に洩れることなく、ナイト飲食業界の不況の波を受け、厳しい事業展開を強いられる結果となっております。

(2) 当四半期の事業展開

① 食料品・生活雑貨小売事業(FLET'S)部門

平成15年4月22日に14番目の直営店舗として「FLET'S 宝塚店」を兵庫県宝塚市旭町にオープン致しました。これにより店舗数はFCの9店舗を含め23店舗を擁するまでになりました。当四半期における業績は順調に推移し、売上及び売上総利益につきましては3ヶ月連続で予算計画値を上回る結果を得ることが出来ました。

② カラオケ関係事業(マルチメディア)部門

当部門におきましては市況の悪化による影響は避けられなかったものの、同業他社が大きく売上を落とす中であって、予算計画値をやや下回る結果で終わることが出来ました。市況悪化に対してはさらなる営業強化策として、業績が好調なデイ市場（カラオケボックス市場）に営業資源を投下し、第2四半期には予算計画値の必達を目標に掲げております。

③ その他事業部門

TVゲームソフト店舗は当初計画として5月末にて店舗閉鎖する予定でございましたが、顧客ニーズ、市場動向を勘案し閉鎖時期を8月末に延長いたしました。その結果、予算計画値に対しては、大幅に実績値が上回る結果となりました。

(3) 当期の見通しについて

当四半期における業績は順調に推移いたしており、第2四半期につきましても予算計画値の達成はほぼ確実な状況にあります。また、第3四半期、第4四半期につきましても当四半期と同様に、順調に推移するものと予想しております。

当社に対する投資家の皆様の期待に応えるべく、鋭意努力し、売上、経常利益及び当期純利益については予算計画の達成を至上課題として事業を推進する所存であります。

① 食料品・生活雑貨小売事業(FLET'S)部門

平成15年7月24日に15番目の直営店舗として「FLET'S 寝屋川店」を大阪府寝屋川市松屋町にオープン致しました。今後も当初計画に従い、6店舗の新規直営店舗のオープンを予定しており、FC店舗5店舗とあわせて11店舗の新規増店を見込んでおります。この経営計画の実践により、当初計画の予算をほぼ達成できる見込でおります。

② カラオケ関係事業(マルチメディア)部門

当初予定しておりましたディーラーとに事業統合が下期にずれ込む見通しとなっておりますが、7月以降好調なダイ市場への積極的な展開により、予算計画値を達成できる見込みがたってまいりました。今後におきましては、この状況を維持することにより、下期を含め通期での予算計画がほぼ達成できる見込みでおります。

③ その他事業部門

TVゲームソフト店舗の8月閉鎖により、売上額は第1四半期をピークに下降に向かうものの、当初計画しておりました予算計画に対してほぼ上回る結果で当期を推移できる見込みでおります。

四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円、端数切捨て)

科 目	当四半期会計期間末 平成15年6月30日現在		前四半期会計期間末 平成14年6月30日現在		前事業年度の 要約貸借対照表 平成15年3月31日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)						
I. 流動資産						
1. 現金及び預金	1,576,483		—		1,361,604	
2. 売掛金	537,250		—		584,322	
3. 有価証券	30,014		—		30,014	
4. 棚卸資産	298,324		—		249,263	
5. 繰延税金資産	2,571		—		6,673	
6. その他	209,233		—		180,215	
7. 貸倒引当金	△2,029		—		△5,191	
流動資産合計	2,651,849	42.9	—	—	2,406,902	40.9
II. 固定資産						
1. 有形固定資産						
(1) 貸貸用資産	301,945		—		282,457	
(2) 建物及び構築物	854,896		—		846,353	
(3) 土地	329,056		—		329,056	
(4) その他	114,501		—		104,825	
有形固定資産合計	1,600,399	25.9	—	—	1,562,693	26.6
2. 無形固定資産	2,358	0.0	—	—	3,809	0.1
3. 投資その他の資産						
(1) 投資有価証券	431,253		—		430,093	
(2) 長期貸付金	89,509		—		81,136	
(3) 差入保証金	938,800		—		922,964	
(4) 繰延税金資産	7,220		—		7,291	
(5) その他	466,952		—		472,005	
(6) 貸倒引当金	△8,218		—		△8,635	
投資その他の資産合計	1,925,518	31.2	—	—	1,904,856	32.4
固定資産合計	3,528,277	57.1	—	—	3,471,359	59.1
III. 繰延資産						
1. 新株発行費	825		—		1,100	
繰延資産合計	825	0.0	—	—	1,100	0.0
資 産 合 計	6,180,951	100.0	—	—	5,879,362	100.0

(単位：千円、端数切捨て)

科 目	当四半期会計期間末 平成15年6月30日現在		前四半期会計期間末 平成14年6月30日現在		前事業年度の 要約貸借対照表 平成15年3月31日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(負 債 の 部)						
I. 流動負債						
1. 買掛金	782,365		—		216,043	
2. 短期借入金	928,700		—		976,900	
3. 一年内返済予定の長期借入金	868,943		—		917,532	
4. 一年内支払予定の長期割賦未払金	182,158		—		179,896	
5. 未払法人税等	20,265		—		51,743	
6. その他	122,852		—		129,193	
流動負債合計	2,905,284	47.0	—	—	2,471,309	42.0
II. 固定負債						
1. 長期借入金	1,591,805		—		1,693,465	
2. 長期割賦未払金	458,572		—		458,773	
3. 退職給付引当金	9,101		—		8,287	
4. その他	141,443		—		152,400	
固定負債合計	2,200,922	35.6	—	—	2,312,927	39.3
負債合計	5,106,206	82.6	—	—	4,784,236	81.3
(資 本 の 部)						
I. 資本金	427,500	6.9	—	—	427,500	7.3
II. 資本剰余金						
1. 資本準備金	411,332		—		411,332	
資本剰余金合計	411,332	6.7	—	—	411,332	7.0
III. 利益剰余金						
1. 利益準備金	18,000		—	—	18,000	
2. 四半期(当期)未処分利益	240,455		—	—	246,471	
利益剰余金合計	258,455	4.2	—	—	264,471	4.5
IV. その他有価証券評価差額金	2	0.0			△687	△0.0
V. 自己株式	△22,545	△0.4			△7,490	△0.1
資本合計	1,074,745	17.4	—	—	1,095,125	18.7
負債及び資本合計	6,180,951	100.0	—	—	5,879,362	100.0

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円、端数切捨て)

科 目	当四半期会計期間 (自 平成15年4月1日) (至 平成15年6月30日)		前四半期会計期間 (自 平成14年4月1日) (至 平成14年6月30日)		前事業年度の 要約損益計算書 (自 平成14年4月1日) (至 平成15年3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
I. 売上高	1,960,200	100.0	—	—	3,807,930	100.0
II. 売上原価	1,524,671	77.8	—	—	2,857,518	75.0
売上総利益	435,529	22.2	—	—	950,412	25.0
III. 販売費及び一般管理費	355,183	18.1	—	—	734,550	19.3
営業利益	80,345	4.1	—	—	215,861	5.7
IV. 営業外収益	2,975	0.1	—	—	16,334	0.4
V. 営業外費用	29,707	1.5	—	—	97,318	2.6
経常利益	53,613	2.7	—	—	134,877	3.5
VI. 特別利益	3,579	0.2	—	—	—	—
VII. 特別損失	—	—	—	—	3,888	0.1
税引前四半期(当期)純利益	57,192	2.9	—	—	130,989	3.4
法人税、住民税及び事業税	20,575	1.1	—	—	61,794	1.6
法人税等調整額	3,703	0.2	—	—	△4,733	△0.1
四半期(当期)純利益	32,914	1.7	—	—	73,927	1.9
前期繰越利益	207,541		—		172,544	
四半期(当期)未処分利益	240,455		—		246,471	